

# 議案に対する討論

予算審査特別委員会で審査した令和5年度予算の内容について、定例会最終日に討論を行いました。討論の主な内容を掲載します。



このような理由で  
令和5年度予算に  
反対・賛成しました



反対

日本共産党  
飯塚 正 議員

一般会計では、総務費において自衛官募集事務を行っている点、マイナンバーカードの普及事業を行っている点、民生費において敬老会開催事業・ミニデイホーム事業・井頭温泉招待事業の対象年齢を「70歳から」へ戻すべきであるが後退したままである点、赤ちゃん誕生祝金支給事業において支給額を減額している点、衛生費において指定ごみ袋の有料化を続けている点、商工費において工業振興対策として企業誘致の促進を図るための補助を行っている点、土木費において市道や準用河川・用排水路整備の予算が不十分である点、教育費において奨学資金貸付事業が給付型制度になっていない点、小中学校給食費の無償化が図られていない点が反対の理由である。

特別会計では、国民健康保険特別会計・介護保険特別会計において高い保険税・保険料となっている点、後期高齢者医療特別会計において国の定めた制度に従い高齢者を差別する事業会計である点。

水道事業会計・下水道事業会計では、使用料に消費税を上乗せしている点が反対の理由である。

賛成

もおか令和会  
星野 守 議員

情報教育環境整備の取組を高く評価する。豊かな語学力やコミュニケーション能力の育成、安全で安心な給食を提供するための計画的な施設整備に取り組んでいる。複合交流拠点施設の設計業務や工事の準備が進み、子育て支援の充実が図られている。男女ともに働きやすい社会環境整備を図る取組を高く評価する。新しいコミュニティバス路線の導入に向けた実証運行の取組も高く評価する。引き続き、高齢者や障がい者にも優しい、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいる。新産業団地の整備では、将来にわたる雇用の創出や人口減少の抑制に向けた取組が推進されている。新規就農者の育成支援や、いちごを核とした農業拠点整備の取組に対し、大いに期待する。すべての市民と関係者に優しい「ハイフレックス市役所」の実現に向けた取組を高く評価する。スポーツによる真岡の活力と魅力の創出に大いに期待する。

感染症対策については、迅速なワクチン接種体制の確保に取り組み、新型コロナウイルス感染症緊急対策資金の利子補給や感染拡大防止に向けた対策が図られており、引き続き適切な対応を期待する。

このように、若い世代を含めたすべての人が「真岡に住みたい、働きたい、子育てしたい」と希望を持ち、楽しさを実感できるまちの実現に向けた取組が十分に感じ取れる予算であると高く評価する。

# 議会を傍聴してみませんか？

傍聴席までの行き方をご紹介します

① 市役所の5階に到着！



② 受付簿に記入して…



④ 階段かスロープを上ると…



③ 傍聴証を受け取ります



⑤ 傍聴席の入口です！



⑥ 傍聴席には47席と  
車いす3台分のスペースがあります



傍聴できる人数は、原則50名(先着順)までとなっています。なお、新型コロナウイルス感染拡大などの理由により、傍聴者数を制限する場合があります。

(お問い合わせ先:真岡市議会事務局 0285-83-8176)